



みやかわ

会津美里町立宮川小学校

令和3年度学校だよりNo.36

令和4年1月20日

会津美里町立宮川小学校長 星 潔

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症は、感染の広がりを見せており、福島県では、感染レベルを「レベル2」に引き上げました。学校においては、福島県教育委員会からの通知により、「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準における対応は「レベル1」を継続することになっております。本校では、オミクロン株の感染状況の広がりを受けて、より一層の感染防止を図って参ります。ご家庭でのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

1 継続した感染症対策

- 発熱等の風邪症状がある場合には、自宅で休養させてください。(出席停止) また引き続き検温と健康状態の把握をよろしくお願いいたします。
- 「うたしてマスクか」(うがい、体温計測、消毒、手洗い、マスク着用、換気)を徹底します。ご家庭や外出時にもよろしくお願いいたします。
- 「十分な睡眠」、「適度な運動」及び「バランスの取れた食事」を心がけるように指導します。ご家庭でもよろしくお願いいたします。

2 感染リスクの高い学習活動

- 可能な限り感染症対策を行った上で実施します。
- できるだけ個人の教材教具を使用し、児童同士の貸し借りはしません。忘れ物がないように気をつけさせてください。

3 学校外での感染症対策

- 県をまたぐ不要不急の移動は、極力控えてください。

4 その他

子ども達の大きな成長につながる各種行事も、感染状況を注視しながらですが、可能な範囲で実施して参りたいと考えております。2月1日(火)に予定しております「校内スキー教室」も実施予定です。しかしながら、感染状況の変化に伴い予定変更になる場合もございます。また、感染が心配な場合でのスキー教室の欠席は「出席停止」となりますので、各担任に早めにご相談ください。

第3学期順調にスタート！

第3学期がスタートしてもう8日が過ぎました。明日からの登校日はあと41日です。本当にあつという間に時は過ぎていきます。子ども達は、始業式で話をした通りに1日1日を、その瞬間を大切に、全力で「チャレンジ 3学期」していただいております。3学期のめあても掲示板に飾られ、子ども達もやる気に満ち溢れて、目標に向かって頑張っています。保護者の皆様もお子様の意欲を認め、ほめて伸ばしていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



学校評価へのご協力ありがとうございました！

昨年11月に実施いたしました「第2回学校評価アンケート」へのご協力、誠にありがとうございました。特に良い評価をいただいた項目は、保護者、児童ともに「先生は分かりやすく授業を教えてくれる」です。＜保護者3、7、児童3、8（4点満点）＞本校の教職員の授業づくりの一端については、学校だよりでもお知らせしてきたところですが、皆様から高い評価をいただき、大変うれしく思います。第3学期も学校のだ真ん中の授業にさらに力を入れて参ります。

また課題は、保護者アンケートでは「時間を決めてテレビを見たりゲームをしたりしている」でした。従って特に第3学期に力を入れたい点は、**テレビ・ゲームの時間を2時間以内とし、家庭学習・読書に取り組ませていくこと**です。これはご家庭のご協力が必要不可欠となります。ぜひ**お子様への声かけやいっしょに読書に取り組むこと、メディアの約束の再確認**などをよろしくお願いいたします。

なお結果の詳細につきましては、1月11日付の「令和3年度第2回学校評価結果について」でお知らせいたしております。ぜひご一読くださいますようお願いいたします。

避難訓練！

1月17日（月）に避難訓練を実施しました。今回の大きな目標は、積雪時の避難の仕方の方や経路を理解し、速く安全に避難することでした。子ども達は、話をすることなく、放送や担任の指示をしっかりと聞き、スムーズに避難することができました。火災はいつどこで発生するか誰にも分かりません。だからこそ訓練を大切にしなければいけません。そして何よりも大切な命を、自分自身でしっかりと守っていかなければなりません。ご家庭でも避難場所の確認や火の取扱いについてご指導いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。



校長のひとりごと

今年の正月「箱根駅伝」をご覧になった方はどれくらいいるのでしょうか。私は全てというわけではないですが、毎年見ています。様々なドラマがある箱根駅伝。今年は青山学院大学の完勝でした。そんな中、箱根駅伝初出場の駿河台大学では31歳の今井選手が走りました。心理学を学ぶために、中学校の体育教師を休職して編入学。4区を走った今井選手。襷をつないだのはなんと中学校教師時代の教え子の永井選手。こんなことがあるなんてすごい運命だと感じました。教え子の永井選手に必死に襷をつないだ今井選手。監督車の徳本監督から「2年間ありがとう」の声。思わず涙ぐむ今井選手。この経験と監督から学んだことを胸に、4月からはまた教壇に戻る今井選手。なかなかできる決断ではない休職という人生の大きな決断をしたことが、これからの人生に大きく生きてくると思います。教員としても人間としても。このような決断はなかなかできることではありませんが、人生において、様々なことにチャレンジする心を決して忘れてはいけなと強く思いました。